

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第2区分
 【発行日】平成18年4月27日(2006.4.27)

【公開番号】特開2001-13940(P2001-13940A)

【公開日】平成13年1月19日(2001.1.19)

【出願番号】特願平11-180837

【国際特許分類】

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

G 0 6 F 13/38 (2006.01)

G 0 6 T 5/00 (2006.01)

【F I】

G 0 9 G 5/00 5 3 0 Z

G 0 6 F 13/38 3 5 0

G 0 6 T 5/00 1 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月14日(2006.3.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数の画像データ供給装置より供給された画像データに基づいて画像を表示する表示手段と、

前記複数の画像データ供給装置毎の画質調整値を記憶する記憶手段と、

前記表示手段における画像の表示状態に基づいて前記複数の画像データ供給装置のうちの一つを特定する特定手段と、

前記特定手段により特定された画像データ供給装置に対応する画質調整値を前記記憶手段より取得する取得手段と、

前記取得手段で取得した画質調整値を用いて前記表示手段の画像表示を制御する制御手段とを備えることを特徴とする表示制御装置。

【請求項2】 画質調整操作に応じて、前記特定された画像データ供給装置の画質調整値を更新する更新手段を更に備えることを特徴とする請求項1に記載の表示制御装置。

【請求項3】 前記記憶手段は、当該表示装置内のメモリを含み、該メモリに前記複数の画像データ供給装置の夫々と画質調整値とを対応づけて格納することを特徴とする請求項1に記載の表示制御装置。

【請求項4】 前記記憶手段は、前記複数の画像データ供給装置の夫々に設けられたメモリに対応する画質調整値を記憶することを特徴とする請求項1に記載の表示制御装置。

【請求項5】 前記特定手段は、前記表示手段において最も表示優先度の高い画像を供給する画像データ供給装置を特定することを特徴とする請求項1に記載の表示制御装置。

【請求項6】 前記特定手段は、前記表示手段において最も表示面積の大きく表示されている画像を供給する画像データ供給装置を特定することを特徴とする請求項1に記載の表示制御装置。

【請求項7】 前記複数の画像データ供給装置とネットワークの形態で接続する接続手段を更に備え、

前記記憶手段は、前記画像データ供給装置の夫々について前記ネットワーク上のアドレ

スと機器情報とを対応づけるとともに、該機器情報と画質調整値を対応づけて記憶し、前記取得手段は、前記特定手段で特定された画像データ供給装置のアドレスから、対応する画質調整値を取得することを特徴とする請求項 1 に記載の表示制御装置。

【請求項 8】 複数の画像データ供給装置より供給された画像データに基づいて画像を表示する表示工程と、

前記複数の画像データ供給装置毎の画質調整値をメモリに記憶する記憶工程と、

前記表示工程における画像の表示状態に基づいて前記複数の画像データ供給装置のうちの一つを特定する特定工程と、

前記特定工程により特定された画像データ供給装置に対応する画質調整値を前記メモリより取得する取得工程と、

前記取得工程で取得した画質調整値を用いて前記表示工程の画像表示を制御する制御工程とを備えることを特徴とする表示制御方法。

【請求項 9】 画質調整操作に応じて、前記特定された画像データ供給装置の画質調整値を更新する更新工程を更に備えることを特徴とする請求項 8 に記載の表示制御方法。

【請求項 10】 前記記憶工程は、当該表示装置内のメモリに前記複数の画像データ供給装置の夫々と画質調整値とを対応づけて格納することを特徴とする請求項 8 に記載の表示制御方法。

【請求項 11】 前記記憶工程は、前記複数の画像データ供給装置の夫々に設けられたメモリに対応する画質調整値を記憶することを特徴とする請求項 8 に記載の表示制御方法。

【請求項 12】 前記特定工程は、前記表示工程において最も表示優先度の高い画像を供給する画像データ供給装置を特定することを特徴とする請求項 8 に記載の表示制御方法。

【請求項 13】 前記特定工程は、前記表示工程において最も表示面積の大きく表示されている画像を供給する画像データ供給装置を特定することを特徴とする請求項 8 に記載の表示制御方法。

【請求項 14】 前記複数の画像データ供給装置とネットワークを介して接続する接続工程を更に備え、

前記記憶工程は、前記画像データ供給装置の夫々について前記ネットワーク上のアドレスと機器情報とを対応づけるとともに、該機器情報と画質調整値を対応づけてメモリに記憶し、

前記取得工程は、前記特定工程で特定された画像データ供給装置のアドレスから、対応する画質調整値を取得することを特徴とする請求項 8 に記載の表示制御方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

【課題を解決するための手段】

上記の目的を達成するための本発明の表示制御装置は例えば以下の構成を備える。すなわち、

複数の画像データ供給装置より供給された画像データに基づいて画像を表示する表示手段と、

前記複数の画像データ供給装置毎の画質調整値を記憶する記憶手段と、

前記表示手段における画像の表示状態に基づいて前記複数の画像データ供給装置のうちの一つを特定する特定手段と、

前記特定手段により特定された画像データ供給装置に対応する画質調整値を前記記憶手段より取得する取得手段と、

前記取得手段で取得した画質調整値を用いて前記表示手段の画像表示を制御する制御手

段とを備える。